

平成17年7月12日

各 位

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ  
 代表者名 代表取締役社長 熊谷 信生  
 (コード番号: 6324)  
 問い合わせ先 常務執行役員 川喜田 淳  
 TEL 03-5471-7810

### 第1四半期受注高・売上高実績(単体)について

当社の平成18年3月期第1四半期(平成17年4月1日～平成17年6月30日)の受注高・売上高実績(単体)を下記のとおりお知らせいたします。

なお、連結貸借対照表及び連結損益計算書を含めた「平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)」は、8月上旬にお知らせする予定であります。

#### 記

#### 1. 平成18年3月期第1四半期実績(単体)

(金額単位: 百万円)

製品区分	受注高			売上高		
	金額	前年同期比 (%)	前四半期比 (%)	金額	前年同期比 (%)	前四半期比 (%)
減速装置	2,965 (346)	104.4 (127.5)	119.6 (109.5)	2,686 (341)	93.9 (115.0)	98.7 (122.6)
メカトロニクス製品	678 (107)	86.9 (80.9)	86.6 (72.3)	750 (127)	89.2 (99.1)	106.1 (98.9)
合計	3,643 (453)	100.6 (112.2)	111.7 (97.6)	3,436 (468)	92.8 (110.2)	100.2 (115.1)

注) 括弧内の数字は輸出受注高及び輸出売上高であります。

#### 2. 第1四半期の概況

当四半期を前四半期と比較いたしますと、受注高は増加、売上高はほぼ同水準の結果となりました。受注高の増加につきましては、半導体製造装置関連のロボット用途向けが増加したことに加え、特定のお客様向けのスポット受注があったことなどによるものです。半導体製造装置向けの需要状況につきましては、底打ちの傾向が見られるものの、持続的な回復基調を確認するまでには、今しばらくの時間を要するものと判断しております。また、組立や溶接などの産業用ロボット向けは、受注高・売上高ともに概ね堅調に推移いたしました。

輸出につきましては大きな環境の変化はありませんが、北米向け輸出売上高が伸張したことが、前四半期比で輸出売上高が増加した主な要因であります。

以上